

令和2年度 雲南市立木次小学校教育 グランドデザイン

小学校学習指導要領の理念

- 社会に開かれた教育課程
- これからの時代に求められる資質・能力の育成
- カリキュラム・マネジメントの充実
- 主体的・対話的で深い学び

学校教育目標

ふるさとに愛着をもち、しなやかにたくましく学び続ける木次の子の育成

めざす子ども像

剛健…たくましくがんばる子 知力…じっくり考える子
勤労…進んではたらく子 友愛…あたたかい心で助け合う子

学び続ける職員・職員集団～認め合い・支え合い・分かち合いながら～
批判的友人関係（言いたいことが言い合える信頼関係）の構築による人財育成

雲南市教育委員会の方針

- キャリア教育の充実
- 教職員の働き方改革の推進

木次中学校区のめざす子ども像

めざす学校像 ふわふわことばがあふれ、みんなで成長する楽しい学校

- 重点目標**
- ①授業づくり・・・ICTの効果的な活用による情報活用能力の育成
 - ②集団づくり・仲間づくり・・・話し合い活動の充実による健全な自尊感情の育成
 - ③心と身体の健康・・・家庭と連携した基本的生活習慣の確立
 - ④個に応じた指導の充実・・・特別支援教育の視点に立つ授業づくり

研究の推進

- ・情報活用能力育成を中核とした研究の推進
木次中校区情報活用能力系統表の活用
探究的な学びの実現
情報モラル教育の推進
- ・パナソニック教育財団の研究助成を活用したプログラミング教育の授業開発と地域への発信

集団づくり・仲間づくり

- ・話し合い活動の充実
- ・健全な自尊感情の育成
- ・あきば班活動の充実
- ・リーダー育成

木次っ子のふるまいAKBP

- ・あかるいあいさつ（A）自分からすすんで
- ・きれいなことば（K）さんづけで
- ・ばっちりそろえる（B）はきものそろえ
- ・びかびかそうじ（P）無言清掃

心と身体の健康

- ・新型コロナウイルス感染症対応に伴う、児童の心身の健康の維持とケア
- ・家庭と連携した基本的生活習慣の確立
- ・体力の向上

知力

友愛

勤労

剛健

個に応じた指導の充実

- ・特別支援教育の視点に立つ授業づくり
- ・インクルーシブ教育の推進
- ・ICTを活用した支援グッズの紹介や共有
- ・理解教育の推進

組織的な授業改善と学びの保障

- ・各教科のねらい（到達目標）の達成のための授業づくり
- ・整合性のあるめあてとまとめ、ふりかえりの定着
学習の「まとめ」となる学習内容から「めあて」を設定することによる整合性の担保。（逆向き設計）
メタ認知の機会としての「ふりかえり」の設定
- ・習得と活用を意識した「教えて考えさせる授業」の実現
- ・学校図書館を活用した授業改善
- ・「家庭学習の手引き」を活用した家庭学習の習慣化
- ・新型コロナウイルス感染症対応による臨時休業等に伴う学びの保障

**ふるさとに愛着をもち、しなやかにたくましく
学び続ける木次の子の育成のために**

学び続ける職員・職員集団

- ・新学習指導要領に関する研修の充実
- ・児童のICT活用を指導する能力の向上
- ・初任者研修を活用した学び直しの機会の充実

働き方改革の推進

- ・業務の精選
- ・職員会議の効率化
- ・時間管理の意識化

地域との連携～ふるさと教育の推進

- ・地域の人・もの・ことを活用した学習活動の充実
- ・児童の発達段階に応じた系統的・段階的なふるさと教育の充実

家庭との連携

- ・積極的な情報発信
（たより、ホームページの活用）
- ・保護者の願いへの理解と共感

保幼小中の一層の連携

- ・木次の子どもを育てる会の活動を通じた保幼小中の連携
- ・スタートカリキュラムの充実